

現存塔心礎との位置関係から、薬師寺式の伽藍配置を再考せざるを得なくなつた。

3 木簡の訳文

(1) 「酒か」
□□□□□

(3) **×** **〔綱力〕** **〔マカ〕** **国麻呂** **×** (180)×(27)×3 081

姫路市教育委員会『辻井遺跡現地説明会資料』（一九八二年）

(山本博利・秋枝芳)

卷頭言——木簡保存法の思い出——

一九八一年出土の木簡

概要 平城宮跡 奈良女子大学構内遺跡 法隆寺 藤原宮跡 長岡京跡 三条西殿跡 鳥羽離宮跡 若江遺跡 佐堂遺跡 大坂城
三の丸（大手口）遺跡 小曾根遺跡 尾張國府跡 下津城跡 坂
尻遺跡 小川城跡 恒川遺跡 三ツ寺Ⅱ遺跡 下野國府跡 多賀
城跡 郡山遺跡 胆沢城跡 道伝遺跡 笹原遺跡 明成寺遺跡
安田遺跡 大森鐘島遺跡 高堂遺跡 漆町遺跡（C地区） 南吉
田葛山遺跡 百間川遺跡群（原尾島遺跡） 草戸千軒町遺跡 道
照遺跡 長門国分寺跡 野田地区遺跡 湯川神社境内遺跡 大宰
府跡（大楠地区） 九州大学（筑紫地区）構内遺跡 長野遺跡
辻田西遺跡

坪井清足

一九七七年以前出土の木簡（四）

平城宮跡（第二三次南・第二七次・第二八次・第二九次）

呪符木簡の系譜

「漆紙文書」出土概要

彙報

価額 三五〇〇円
手数料 三四〇〇円

木簡研究 第四号

坪井清足